



『自殺に傾いた人への電話相談支援～若者のこころの特徴と対応～』

電話相談や相談窓口等で、さまざまな生きづらさを抱え、自殺に傾いた人と出会う機会がありますが、落ち着いて適切な対応をするには、知識や相談スキルを身につける必要があります。

本研修の講義では、電話相談と面接相談の違いや、傾聴、リスクアセスメントと対応、若者のこころの特徴について学びます。

また、演習やロールプレイ等を通して、共感や危機介入等、効果的な相談スキルを身に付け、日々の相談場面での対応力の向上をめざします。

日時 令和2年8月7日（金） 午後1時15分から午後5時まで

場所 大阪赤十字会館 401 会議室（大阪府中央区大手前2丁目1-7）

内容

- 講義
 - ・電話相談と面接相談の違い
 - ・「聴くこと（傾聴）」とは
 - ・援助（共感）的コミュニケーション技術
 - ・リスクアセスメントと対応
 - ・若者のこころの特徴について
- 演習
 - ・反復
 - ・声のトーン
 - ・オープンエスチョン
 - ・クローズドエスチョン
 - ・反射
 - ・明確化
- ロールプレイ
 - ・リスクアセスメントの対応事例
- グループワーク

講師 関西福祉科学大学大学院 社会福祉学研究科 教授 都村 尚子 氏

対象

- ・大阪府内（大阪市・堺市を除く）の保健所・保健センター、市町村の保健・福祉関係部署で、精神保健福祉業務を含む相談支援業務に従事する職員
- ・大阪府内の高等学校（大阪市立・堺市立を除く）、大学、専修・各種専門学校等教育機関の教職員

[定員:40名（申込み先着順）]

その他

- ・会場定員の2分の1以下、十分な換気、間隔を空けた座席配置など三密を避けながら、感染防止対策を講じ実施します。
- ・会場入口に手指消毒剤を設置します。
- ・発熱や呼吸器症状がある場合は、研修参加を御遠慮ください。
- ・受講者は各自マスクを御準備の上、着用をお願いします。

【申込み方法】 [研修専用申込みフォーム](#)から直接お申込みください。 ※ F A Xでの申込みは不可
①氏名（ふりがな） ②職種 ③従事年数 ④所属機関名（例：大阪府こころの健康総合センター、〇〇市保健所、▽▽町立保健センター）⑥所属課名（例：事業推進課、予防課、障がい福祉課）
⑦電話番号 ⑧メールアドレス ⑨受講動機

【申込み先】 「こころのオアシス」 <http://kokoro-osaka.jp/> ➡ 「自殺対策」 「[自殺対策研修ページ](#)」
*受講いただけない場合のみ連絡します。...

【締切り】 7月22日（水）17時 *ただし、定員になり次第、締切りとさせていただきます。

【問合せ先】 大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 担当：小椋・杉原
TEL 06-6691-2810（課直通） FAX 06-6691-2814

【会場へのアクセス】



🚆 電車をご利用の場合

- 大阪メトロ「[谷町線](#)」の『天満橋駅』を下車 徒歩5分
- 京阪電車『天満橋駅』を下車 徒歩7分

🚌 バスをご利用の場合

- 大阪シティバス『大阪城大手前』下車すぐ